鹿児島県の旅館3団体

免許返納者に宿泊割引

全国初　事故防止策の一環で

左から中原、上村、有村、竹之下忍（鹿児島県警察本部交通部長）の各氏

国際観光旅館連盟九州支部（中原国男支部長）、鹿児島県旅館ホテル生活衛生同業組合（有村純弘支部長）、日本観光旅館連盟九州支部（上村美智雄理事長）は12月16日から、運転免許証を自主返納した65歳以上の高齢者が鹿児島県内の3団体加盟旅館・ホテルで宿泊料金の割引を受けられるメリット制度を導入した。多発する高齢ドライバー事故の防止対策の一環として、鹿児島警の呼びかけを受けて実現した。同様の制度は全国初。

対象となる施設は、県外資本のビジネスホテルなどを除いた約370施設。免許証返納後に交付される運転経歴証明書や返納カードなどを提示すると通常料金の1割が割引となる。同伴者にも適用されるほか、利用回数の制限もない。

同日には、鹿児島県警察本部で調印式が行われた。上村理事長は「鹿児島県人として、交通事故防止は長年の悲願。県警本部の呼びかけに旅館3団体は喜んで協賛する。この制度が鹿児島県内のみならず全国に波及すること念じる」とあいさつした。

JTB旅行スタンプ

個人客対応を議論

九州で若手委員会設立

JTB旅行スタンプ加盟店連盟の九州ブロックは、若手経営者12人による調査研究組織「みやげみらい九州委員会」（藤英明委員長＝福岡県・福岡観光会館はかた）を立ち上げ、その第1回会議を12月10日、福岡市の福岡タワーで行った。会議では、個人客に対応した経営戦略や、電子マネーへの対応を議論した。

当日はJTB九州国内商品事業部の後藤佳彦・地域統括部長が九州各県の観光客の動向を報告。団体旅行が減り、個人旅行にシフトしている現状を示した。

委員会のメンバーからは、個人客対応をすでに行っている高級商品取扱店がある半面、全く行っていない店もあるなどの現状を指摘。「経営を維持するため、団体客中心で営業していた店も早急に方向転換するべき」との声が聞かれた。

このほか、電子マネーについて、「JR東日本が展開している『スイカ』を各施設でも利用できるように取り組むべき」との意見が挙がった。

同連盟は、若手経営者による調査研究組織「みやげみらい委員会」を本部に立ち上げているが、地域における同様の組織の設立は九州が初めて。

大阪3ホテル共同で味めぐりラリー

「水都大阪」盛り上げへ

09年夏に開催される水の都大阪の魅力を発信するイベント「水都大阪2009」を盛り上げようと、帝国ホテル大阪、ホテルニューオータニ大阪、リーガロイヤルホテルは1月5日から3月15日まで、3ホテル共同で「伝統の味めぐり～春」グルメスタンプラリーを実施する。3ホテル共同企画は今回が初めて。

ラリーに参加するのは3ホテルのコーヒーハウスまたはカフェと、中国料理レストランの6店。コーヒーハウスやカフェでは、特製デミグラスソースで仕上げたオムライス（帝国ホテル大阪）、野菜がたっぷり入った海老クリームソーススパゲティ（ホテルニューオータニ大阪）、ホワイトソースとチーズの相性が抜群の海の幸ドリア（リーガロイヤルホテル）など各ホテルで長年愛され続けている洋食を2千円で販売する。

中国料理レストランでは、共通で「味めぐりランチ」を3千円で販売。リーガロイヤルホテルでは、広東料理をベースとした料理を提供するなど内容はホテルによって異なる。

3ホテル6レストランでスタンプ6個を集めると「3ホテル共通ランチ券」、3～5個では「3ホテル共通喫茶券」がもらえる。そのほか、スタンプ3個以上でホテル宿泊券などが当たる抽選に参加できる。ラリーカードは各レストランで配布。

「自立運営」を学ぶ

リョケン　伊香保天坊でセミナー

200人以上が集まったセミナー

コンサルタントのリョケン（本社静岡県、木村臣男社長）は12月15～16日、群馬県伊香保温泉のホテル天坊で08年最後の「旅館大学セミナー」を開いた。会場となったホテル天坊の齋藤淑子社長らが講演。同館が旅行業への依存体質から脱皮し、自立運営の経営に転換した成功例を学ぼうと、全国から200人を超える旅館・ホテルの経営者が集まった。

セミナーは通算141回目で、08年度3回目。この日のテーマは「時代のニーズより半歩先を歩むために～常に進化し続ける〝ホテル天坊〟の旅館経営」。法人需要の減少、宿泊単価の下落、団体客から個人客へのシフト、宿泊客の大幅な減少が進む厳しい経営環境の中で、大型旅館の同館が勝ち残ってきた理由に注目が集まった。

当日は、家業から企業へ転換、40年にわたり継続している同館の企業としての取り組み事例や、①エージェント依存体質から脱皮し、直接営業の強化と個人客獲得を徹底的に推進②利益管理に基づく計画的なリニューアルの継続的な実施――などの事例を紹介した。

齋藤社長は、「昭和43年の創業以来、ホテルになっても『シティ・アンド・リゾート』のテーマを変えていない」としたほか、「ホテルは働く人のためにある。人材こそ宝。資質のある人が経営者になることがふさわしい」と、そのための人材育成プログラムとして「TDC」（Tenbo Doctor Course）を開講している例や、労務と業務の改善など、働きやすい環境づくりに努めている事例を紹介した。

また今後の経営方針として「お客さまに満足して泊まっていただけるかどうかは、従業員の背にかかっている。それも、長い間の継続にかかっている。ローマは1日にして成らず」と力説した。

このほかリョケンの東眞相談役が「ホテル天坊の成長と発展の軌跡」を解説した。

人に優しい地域づくりをめざして ⑲

全旅連第11回 人に優しい地域の宿づくり賞

別所温泉旅館組合（努力賞）

安全第一！台本重視！温泉プロレス人気の謎

長野県の別所温泉旅館組合は、地元で旗揚げされたプロレス団体「信州プロレス」の興行を温泉地に誘致。多くの観客を動員したほか、話題性からメディアが大きく取り上げるなど、地域の盛り上げに一役買った。

信州プロレスは社会人によるエンターテイメントのプロレス集団。信州りんごをモチーフにするなど、地域色の濃いリングネームや覆面を付けたレスラー達がユーモアあふれるバトルを繰り広げている。

組合では、地元住民や観光客に笑いと感動を贈りたいと、プロレス興行を招致。リニューアルのため取り壊される日帰り温泉施設を会場に、毎週日曜日、7週連続で興業を行った。

興業は年配者から子どもまで幅広い客層で、トータル950人を動員。地元メディアほか、NHKの全国放送にもイベントの模様が取り上げられ、別所温泉の全国的なPRでも成果が上がった。

旅館組合長自らもレスラーとしてリングに登場。覆面姿で登場する演出で観客も盛り上がった。

この欄は全国旅館生活衛生同業組合連合会主催の第11回「人に優しい地域の宿づくり賞」（厚生労働省後援）にエントリーし、各賞を受賞した、すべての人に優しい地域づくりを進める旅館・地域の先進例を紹介するコーナーです。

旅館ホテル・施設・団体

にぎわった正月料理の試食コーナー

「新潟の〝食〟楽しんで」

県旅館組合　DC控え東京でPR

新潟県旅館組合、新潟県観光協会は12月20日から24日までの5日間、東京の表参道新潟館ネスパスで食のイベント「あっぱたかSNOW王国・うまさぎっしり」を開いた。09年の新潟県デスティネーション・キャンペーン（DC）開催を控え、キャンペーンテーマでもある「食の魅力」を首都圏の消費者にPRした。

2日目はリョケンの桑原孝夫会長が、09年を「適者進化の時代」とする「平成21年の旅館の経営指針」を発表した（詳細を次号）。

場内には、のっぺ、餅、漬物など、新潟県の正月料理を一堂に並べ、来場者に試食を楽しませた。また、越後湯沢、湯田上、湯田上温泉・ホテル小柳の野澤邦子さんは「新米、酒、脂の乗った魚と、これからの寒い季節は三拍子そろった冬の味覚が楽しめます。1月4日からは、『天地人』がいよいよ放映になります。ドラマの舞台の新潟県へぜひお越しください」と話した。

場内では、新潟県などが舞台になるNHK大河ドラマ「天地人」も紹介。

作家の原画53点

水明館で年賀状展

全国の旅館・ホテルが毎年頭を悩ませる年賀状のデザイン。水明館（岐阜県下呂温泉）は昭和30年から同館とゆかりの深い日本画家に年賀状の原画制作を依頼している。同館では客室「臨川閣」の20周年を記念し、これまでの年賀状を公開。臨川閣・石橋の間では、1月31日まで年賀状の小野竹喬や岩橋英遠など日本画壇で活躍する作家の原画53点を見られる。

日本画家の手によるオリジナル年賀状は初代女将・滝豊子さんが始めた「水明館の伝統」（滝晴子・3代目女将）。晴子さんは「祖母は若い画家を大切にしていました。日本を代表する先生方とご縁を頂いたことを嬉しく思い、継続することの大切さを改めて感じています。今後も新年にふさわしい年賀状を皆さまに届けたい」と話している。

（上）昭和45年「朝暉」（小野竹喬）（下）昭和49年「双鶴」（岩橋英遠）

バリアフリー対応も

鵜の浜温泉 汐彩の湯みかく　施設をリニューアル

新潟県鵜の浜温泉の「グランドホテルみかく」は12月5日、「汐彩の湯みかく」に名称を変更し、リニューアルオープンした。高齢者やハンディキャップを持つ人にも快適なようバリアフリー対応の風呂付き客室を備えたほか、露天風呂やダイニング和風レストランを新設。「今年で開湯50周年を迎えた鵜の浜温泉で地元の海の幸を味わい、心と体を癒してもらえる宿を目指す」（同館）。

客室14室、収容75人の規模で、今回、最上階の3室と2階の1室をリニューアルした。特に2階客室部分は段差のないバリアフリー設計で高齢者らの利用に対応した。

浴場施設では、露天風呂を新設。大浴場もこれまでより広くして、ゆっくりと寛げるようにしたい。泉質はナトリウム塩化物泉で、黄褐色の湯。アトピー体質や神経痛、腰痛、肩こりなどに効果があるという。

リニューアルした露天風呂付き大浴場

5軒を新規登録

全旅連シルバースター　仮登録に1軒

全国旅館生活衛生同業組合連合会（全旅連）は12月11日、東京の全国旅館会館で第43回シルバースター登録審査委員会を開き、申請があった6軒のうち、5軒を登録、1軒を仮登録とした。これで登録施設960軒、仮登録施設1軒となった。

シルバースター登録制度は、高齢者や身障者など、誰もが快適に利用できるための、施設、サービス面での一定の基準を満たした宿の登録制度。

【新規登録施設】登録番号12211＝ホテル双葉（新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢415＝長浜ロイヤルホテル（滋賀県長浜市大島町38）▽12212＝大成館（静岡県熱海市下多賀1411番地）▽12213＝熱川温泉　粋光（静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本1271－2）▽12214＝海づくしの湯　はぎ屋旅館（茨城県日立市水木町1－1－15）▽12215＝長浜ロイヤルホテル生　菊乃家（鳥取県米子市皆生温泉4－29－10）

【新規仮登録施設】仮登録番号2722＝皆

湯快リゾート

宿泊料を引き下げ

開業5周年キャンペーンで

湯快リゾートは1月7日から2月27日まで、宿泊料金を引き下げる「開業5周年謝恩キャンペーン」を実施する（土曜、休前日は除く）。対象施設は石川、福井、和歌山、岐阜各県で経営する全17施設の温泉旅館のうち、恵那峡国際ホテルを除く16施設。

キャンペーンでは「7800円タイプ」の施設について千円引きの1泊2食付き大人1人6800円で提供。また「癒しの宿シリーズ」2館と「白浜御苑」（和の創作料理プランのみ）では、1泊食付き大人1人8800円で提供する。

グループ入りした3館（三朝温泉・斉木別館、片山津温泉・矢田屋松濤園、湯原温泉・輝乃湯）では期間中、「開業5周年謝恩プラン」を特別販売する。

同グループは「日本の温泉を身近にする」をスローガンに温泉旅館を運営。04年8月13日から08年10月末までの約5年間に延べ250万人以上が利用したという。

「会議・研修」の専用サイトを開設

サンルート

サンルートホテルチェーンは12月16日、会議、研修専用サイト「サンルートMICE」（http://www.sunroute-mice.jp/）を開設した。

同チェーンホテル全国48軒の会議室の広さ、収容人数、設備、レイアウトなどの情報を提供。会議・研修プラン、懇親会・研修プランの各種料金を掲載している。

MICEとは、ミーティング、インセンティブ、コンベンション、エキシビションのこと。

よその旅館ホテル

鳴子パールホテル（宮城県・鳴子温泉）　佐藤良市さん ⑲

滞在客には違う料理を

Q&A

――どういった特徴の旅館ですか。

「全室トイレ、バス付き。15室と小規模ですが、大宴会場などなく、静かな宿を探しているお客さまにはぴったり。どちらかと言えば家族連れのお客さまが多いです」

――風呂が売り物のようですね。

「5階にある展望風呂は総ガラス張り。露天ではないですが、とても眺めが良いので、紅葉やこれからですと雪景色などが楽しめます」

――温泉は。

「ボーリングではなく自然湧出。にごり湯で琥珀色をしています。神経痛、リウマチ、婦人病、胃腸病などの効能があり、『持病が治った』『たいへん温まる』と言うお客さまがたくさんいます。パールホテルになって約25年ですが、それ以前の30年間は自炊宿でして、湯治客が数多く来ていました」

――料理はどういったものを。

「腕のいい料理長がおり、出来合いでなく、すべて手作りの料理をお出ししています。内容は、刺身や焼き魚、天ぷら、鍋など一般的なものです。お客さまは1泊が大半ですが、滞在の人にはしっかりと料理内容を変えています」

――サービスで何か工夫していることはありますか。

「滞在客やほどほどの料金の方には、多少のお土産をお渡ししています。おいしい宮城県産の米で作ったおにぎりや、伊達政宗公のかぶとの印が付いたタオル、ハンカチなどさまざまです」

――旅行会社とのつきあいは。

「ほとんどありません。かといって特別にお金をかけて宣伝しているわけでもなく、インターネットを見たお客さまが時々に来られる程度です」

【1泊2食付き8千円から、15室】

よその旅館ホテル

料理は温かいものを温かいうちに食べてもらおうと、宴会場を改装して、かまどを備えたレストラン「海鮮工房海美風」を設置。

「海を食ら焼わっぱ汁や生蟹の温泉蒸しなど地元食材を提供する。不定期で魚をさばく「解体ショー」も行っている。

満足道具のあふれる街
かっぱ橋道具街
私たちが待ってま～す！
170以上の店舗と800メートルにも連なる専門商店街で品質の良さ、品物の豊富さが自慢です。
取扱い商品
菓子製パン機械器具、和食器、洋食器、中華食器、陶器、漆器、料理飲食店用器具、包装用品、容器、装飾品、サンプル、白衣、看板、のれん、竹製品、製菓材料、飲食店材料、菓子問屋、和家具、洋家具、厨房設備、冷蔵庫、冷蔵ショーケース、ショーケース、ディスプレイ、店舗設計施工など
東京合羽橋商店街振興組合
〒111-0036 東京都台東区松が谷3-18-2
TEL：03-3844-1225　FAX：03-3841-5916
http://www.kappabashi.or.jp